

会よりのお知らせ

○ 光学連合シンポジウム旭川 '93 の論文募集のお知らせ

1993年9月25日(土)、26日(日)に旭川大雪クリスタルホールで開催が予定されている光学連合シンポジウム旭川 '93 (JAPAN OPTICS '93) の講演論文を募集いたします。22巻4号および5号巻頭綴込みの論文募集をご覧ください。お早めにお申込みください。なお、応募締切は7月5日(月)です。

○ 第29回サマーセミナーのお知らせ

平成5年8月25日(水)～8月27日(金)に長野県下諏訪町の山王閣において、「21世紀を担う新しい光学の基盤技術」をテーマに日本光学学会主催のサマーセミナーが開催されます。詳細は本号384ページ掲載の案内をご覧ください。参加ご希望のかたはお早めにお申込みください。申込み締切は7月26日(月)です。

○ 視覚研究グループよりのお知らせ

- 日本視覚学会 1993年夏期研究会の予定と講演募集

日時：1993年7月27日(火)～29日(木)

場所：箱根アカデミーハウス

神奈川県足柄下郡箱根町湖尻 160

電話 0460-4-7811

新幹線小田原駅からバスで1時間、または小田急線箱根湯本駅からバスで45分

内容：1) 特別講演

古賀一男(名大環医研)：日本人宇宙飛行士の無重力空間における視覚・行動の再統合過程

小松英彦(電総研)：大脳高次レベルでの色情報処理

2) 研究動向

安藤広志(ATR)：運動立体視の研究動向

魚森謙也(松下電器中研)：アルツハイマー患者の眼球運動と加齢効果

大竹史郎(松下電器照明研)：網膜におけるL, M, S錐体の分布

岡嶋克典(防衛大)：物体色と光源色の色の見え

桜井研三(東北学院大)：仮想環境下での心理

実験

3) 一般講演

講演、参加申込締切り：1993年6月12日(土)

定員：約140名

参加費：一般会員4,000円、一般非会員7,000円

学生会員1,000円、学生非会員2,000円

宿泊費(食費等込み)：25,000円

参加申込方法：下記視覚学会事務局までお問合せください。

問合せ先：〒227 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259

東京工業大学総合理工学研究科内

視覚学会事務局 内川恵二

電話 045-922-1111 内線 2521

Fax 045-922-2666

E-mail: kuchikaw@nc.titech.ac.jp

● 特別講演会の報告

視覚研究グループ特別講演会が1993年3月30日(火)14:00～17:00に東京大学(本郷)法文2号館で開催されました。講演は喜多伸一(東大)「視覚探索における決定過程」とE. G. Wist「Motion Perception: Psychophysics, Electrophysiology, and Practical Application」でした。参加者は多方面から36名あり、盛会でした。なお、この講演会は、日本視覚学会と知覚懇話会の協賛で行われました。(東工大 内川恵二)

○ 微小光学研究グループよりのお知らせ

- 第49回微小光学研究会の予定

日時：1993年7月14日(水)10:30～17:00

場所：(株)フジクラ深川本社1F大会議室

東京都江東区木場 1-5-1

営団地下鉄東西線木場駅下車徒歩5分

テーマ：「センサと微小光学」

演題：1. 生体フォトン

稲場文男(東北工大)

2. 光のスクイーミング

松岡正浩(東大)

3. ニューラルネットイメージングレーダ

下田平寛(ATR)

4. 高感度光センシング技術

保立和夫(東大)

5. 画像可変受光素子アレイを用いた人工網膜チップ

原 邦彦, E. Lange, 船津英一,

久間和生(三菱電機)

6. 光学式高速レンジファインダ
荒木和男, 清水 優 (中京大)
7. 超高速超並列視覚システム
石川正俊 (東大)
8. 昆虫の複眼をモデルにした画像センサ
緒方司郎, 石田順也 (大阪市大)
9. メタンガスセンサ
田井秀男 (東京ガス)
10. 分布型温度センサ
和田史生 (フジクラ)
11. カーナビゲーション用光ファイバジャイロ
西浦洋三 (住友電工)
12. 光ファイバセンサ
稲田浩一 (フジクラ)

参加費: 一般 3,000 円, 学生 500 円

参加申込: 不要 (直接会場へお越しください)

問合せ先: (株)フジクラ先端技術研究所

渡辺 勉

電話 043-484-3942, Fax 043-484-3988

○ 光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

● 第58回光コンピュータ研究会

日時: 1993年7月8日(木) 13:00~

10日(土) 12:00

場所: 伊豆長岡健保長岡保養所「けんぼ長岡」

〒410-21 静岡県田方郡伊豆長岡町田端 174

電話 0559-48-5445

内容(予定):

[最先端光技術研究の現状]

- 1) 大阪大学における光コンピュータの研究状況

一岡芳樹 (阪大)

- 2) 電子技術総合研究所における光コンピュータの研究状況

森 雅彦 (電総研)

- 3) NTT における光コンピュータの研究状況

北山研一 (NTT)

- 4) 通信放送機構 (高度立体画像通信プロジェクト) の活動

本田捷夫 (東工大)

[トピックス的講演]

- 5) 人工網膜

久間和生 (三菱電機)

- 6) D-VSTEP

窪田恵一 (NEC)

- 7) 書き換え可能なホログラムを用いた光インターコネクションを有する並列処理システム

Andrew Kirk, 石川正俊 (東京大学)

- 8) 多重結像系を用いた大規模光ニューラルネットワーク

早崎芳夫 (理研)

- 9) 高精細液晶 TV による実時間ホログラフィ

橋本伸幸 (シチズン)

- 10) 討論 テーマ「日本における最先端光技術研究の現状—光コンピュータと立体動画像—」

- 11) 国際会議報告

参加費:	[非会員]	[会員]*
一般	35,000 円	30,000 円
大学・公立研究所	25,000 円	21,000 円
学生	19,000 円	18,000 円

(参加費には宿泊費 16,000 円を含みます)

* 日本光学会会員, 電子情報通信学会会員

定員: 50 名 (先着順)

参加申込み締切り: 1993年6月10日(木)

参加申込: 下記に問い合わせてください。

〒169 東京都新宿区大久保 3-4-1

早稲田大学理工学部応用物理学科 高木康博

電話 03-3203-4141 内線 3556

Fax 03-3200-2567

問合せ先: 〒113 東京都文京区本駒込 5-16-9

(財)日本学会事務センター

光コンピュータ研究グループ事務局

電話 03-5814-5801

なお, 本研究会は, 電子情報通信学会フォトリック情報処理研究会と共催です。

○ 第10回色彩工学コンファレンス論文募集のお知らせ

1993年10月26日(火)~28日(木)に東京, 西新宿の工学院大学・大ホールにおいて開催予定の第10回色彩工学コンファレンス(第39回光学四学会連合講演会)の論文を募集いたします。5号巻末綴込みの論文募集をご覧の上, お早めにお申込みください。なお, 応募締切

は7月20日(火)です。

○ 第24回画像工学コンファレンス論文募集のお知らせ

1993年12月8日(水)～10日(金)に東京、芝公園のABC会館ホールにおいて開催予定の第24回画像工学コンファレンスの論文を募集いたします。5号巻末綴込みの論文募集をご覧の上、お早めにお申込みください。なお、応募締切は7月16日(金)です。

○ 関連講演会のお知らせ

● 第2回日本バイオイメーキング学会学術集会

日時：1993年10月15日(金)～16日(土)

場所：国立予防衛生研究所

東京都新宿区戸山 1-23-1

営団地下鉄東西線早稲田駅下車徒歩5分

- 主 題：1) 生体の動きのリアルタイムでの視覚化
 2) 細胞内分子の動的変化、代謝・エネルギー変換の視覚化
 3) 生体分子の物理化学的性質の解析画像
 4) 分子のモデリングとドラッグデザイン

講演申込締切り：7月26日(月)

参加費：一般4,000円、学生2,000円

参加申込：氏名、連絡先明記の上、はがきにて下記へお申込みください。

申込・問合せ先：〒467 名古屋市瑞穂区田辺通 3-1
 名古屋大学薬学部 中西 守
 電話 052-836-3411, Fax 052-836-3414

○ 人事公募

● 通産省工業技術院試験研究所の研究者募集

募集人員：約30名

募集分野：化学、物理、電子、機械等

応募資格：博士課程修了者または見込者(学位取得可能なもの)かつ昭和35年4月2日以降生まれの者

給 与：237,900円の基本額と諸手当

提出書類：履歴書、修了・成績証明書、修士および博士論文の要約、研究業績など

公募締切：平成5年7月31日(土)

採用予定日：平成6年4月1日(金)

選考方法：8月～9月上旬の予備審査、10月上旬の最終審査で候補者を決定

その他：公務員宿舎、有給・夏季休暇あり

連絡先：〒305 茨城県つくば市東 1-1-4

筑波研究支援総合事務所 研究企画調整官室
 電話 0298-54-2170～2 Fax 0298-55-3833

○ 新入会員

個人

会員番号	氏 名	所 属
A 2650 (B-1635 ヨリ)	松崎 一朗	クラレ
2651	和田 充弘	松下電器・映像研
2652	佐藤 彰	ミノルタ・高槻研
2653	鈴木 芳幸	富士電機・総研
2654	松本 修	浜松ホトニクス・中研
2655	宮内 重	ソニー・ヤングラボ
2656 (B-1303 ヨリ)	吉住 恵一	松下電器・生産技研
B 2450 (A-2635 ヨリ)	岩本 猛	三菱電機・生産技研
2451	高 尚台	慶応大・理工・物質
2452	田村 雅之	東大・生産技研
2453	岩田 行光	九州大・工・応物
2454	清水 隆	慶応大・理工・電気
2455	山崎 智史	福島県ハイテクプラザ
2456	大向 隆三	通信総合研・ 関西先端研究センター
2457	村上 照夫	東芝・ 情報通信システム研
2458	和田 直樹	松下寿電子・開発研
2459	内海 隆之	ジェネシス
2460	黒田 充	大崎電気工業
2461	河相 武利	大阪女子大・ 基礎理学・物理
2462	鳥居 建男	動燃・大洗工学センタ
2463	井上 章賢	バイオニア・オプティ カルシステム研

特別会員

特別会員 181	Sung Moon Book Center
182	日立製作所・機械研究所

第30回記念サマーセミナー (1993年)

「21世紀を担う新しい光学の基盤技術」

光学は、エレクトロニクスに比べてはるかに長い歴史を持ち、大規模集積回路(超 LSI)用マイクロソグラフィ技術など他の技術分野の発展に貢献するとともに、コンピュータの活用による高性能レンズの設計・評価など他の最新技術を導入して、独自の技術分野を形成してきました。しかし、近年における各種競合技術の進展は目ざましく、光学が今後も発展していくためには、単に他の技術を利用するだけでなく、さまざまな技術との融合も含めて新しい基盤技術を構築していく必要があると思われまます。

このような時代の背景のもと、日本光学会のサマーセミナーも30回目を迎えることになりました。そこで、今回のサマーセミナーは、21世紀の科学技術の一翼を担う光学の重要性を認識すると共に、光学と他分野の技術が融合した新しい基盤技術の構築とその発展の方向を探ることに主眼をおいて企画しました。まず、光学の根源である生物の視覚と色覚に対する理解を深め、そこに新しい基盤技術を求めるとともに、かつては光学が貢献したマイクロソグラフィ技術の活用やコンピュータとの融合により生み出された光デバイス技術や光システム技術の新しい動向、および21世紀への技術動向をテーマとして取り上げることにしました。

講師には、この分野で先駆的な研究をしてこられた方々および新進気鋭の方々をお招きし、基礎的なことから現在進行中の最新の研究までをご講義いただき、21世紀を担う新しい光学の基盤技術を一緒に考えていきたいと思ひます。光学技術の新しい方向を求めておられる若い方々を始め、多数の方々のご参加を歓迎します。

主催：日本光学会 (応用物理学会)

協賛：計測自動制御学会、情報処理学会、精密工学会、テレビジョン学会、電気学会、電子情報通信学会、日本オプトメカトロニクス協会、日本写真学会、光産業技術振興協会、レーザー学会、日本色彩学会、日本眼光学学会 (依頼中)

期日：平成5年8月25日(水)、26日(木)、27日(金)

場所：山王閣 長野県諏訪郡下諏訪町 (JR 下諏訪駅より徒歩10分)
電話 0266-27-8888

プログラム：

月日	時刻	講演題目	講師
8/25 (水)	13:30 } 17:15	<ul style="list-style-type: none"> ● イントロダクトリートーク (1) 光学における基盤技術の昨日、今日、明日 ● 生体に学ぶ新光學技術 (1) 環境順応型の目の仕組み 	辻内 順平(東工大名譽教授) 池田 光男(京大工)
	18:30 } 20:30	懇親会	
8/26 (木)	8:30 } 18:00	<ul style="list-style-type: none"> (2) 色覚情報処理—網膜から大脳まで— (3) 生物を用いた光情報記録・変換素子 ● 新しい精密加工技術の活用 (1) 微細加工技術とその半導体光デバイスへの 	阿山みよし(宇都宮大) 岡田 佳子(電通大) 米津 宏雄(豊橋技科大)

		応用 (2)バイナリーレンズアレイとその光情報処理への応用 ●コンピュータとの融合による新光技術 (1)新しい画像表現技術—人工現実感—	小舘香椎子(日本女子大) 広瀬 通孝(東大工)
8/27 (金)	8:30 12:00	(2)知的光情報システム 「特別講演」 (1)通商白書に見る 21 世紀への技術動向	松岡 克典(大工試) 相楽 希美(通産省)

〔注〕 上記プログラムは講師の都合により順番を変更することがあります。

参加費: (テキスト, 消費税を含む)

一般 ¥33,000 応用物理学会および協賛学協会会員 ¥31,000

日本光学会会員 ¥30,000 学生 ¥10,000

〔注〕 賛助会社の方は会員扱いとします。(光学賛助会員, および応物賛助会員は参加申込者の No. 欄に会員番号の代りに賛助とご記入ください。なお, ご記入の際には, 光学誌および応物誌の賛助会員欄をご参照ください。)

申込手続き: 受講費を, 参加者名で下記口座にお振り込みください。同時に所定の申込用紙(本号巻末綴込み)を, 応用物理学会日本光学会セミナー係宛ご送付ください。入金確認順に受講通知をお送りします。申込み後の取消し, 不参加の場合にも払い戻しはいたしません。

〈会社などの経理担当の方へ〉必ず参加者名で振り込んでください。会社名義の総合振込をしないでください。(参加者名が不明となります)。請求書の事前発行はいたしません。

申込締切り: 平成5年7月26日(ただし期限内でも100名に達しましたら締切らせていただきます。)

申込み先: 〒102 東京都千代田区九段北 1-12-3 九段北ビル

応用物理学会内 日本光学会サマーセミナー係 電話 03-3238-1043

送金口座: さくら銀行 本店営業部 普通預金口座 3133847

応用物理学会日本光学会セミナー係

(略称 コウガクセミナー係)

(応用物理学会の口座とは異なりますのでご注意ください。)

宿舎: 25日, 26日の宿舎は山王閣(2泊6食16,000円程度)をお世話します。ご希望の方は申込書にご記入ください。宿泊料は登録の際, 現地でお払込みください。なお, 予定の変更はお引受け致しかねます。

交通: 列車時刻, 地図等は参加申込者に8月中旬までにサーキュラーでお知らせいたします。